



## 2 第一次世界大戦の勃発

- ( ) 年6月、オーストリア帝位継承者のフランツ=フェルディナント夫妻が、ボスニアの ( ) でセルビア人青年に暗殺された。  
→これを ( ) という。  
→7月、オーストリアは ( ) に対して宣戦布告した。

- 一方ロシアは、総動員令を発令してセルビア支援を表明した。  
→8月には他のヨーロッパ諸国も参戦し、 ( ) が始まった。



暗殺直前の夫妻

この直後2発の銃弾が発射され、夫妻は倒れた。乗っていた車と血に染まった軍服は、現在もウィーンの博物館にある。



出征するドイツ兵

ヨーロッパにおける大国同士の戦争は遠い過去の話であり、若い人は戦争にロマンティックな幻想を持っていた。しかし…



映画『西部戦線異状なし』

ドイツの作家レマルクが発表した小説が原作。第一次世界大戦を描いた映画としては最も有名な作品。熱狂して戦場へ行ったドイツの若者は、塹壕の中で戦争の現実を知った。

同盟国

協商国 (連合国)

当初中立国 アメリカ、イタリア、ベルギー、オランダ、スペイン、スイスなど

## 3 第一次世界大戦 (前半)

- 第一次世界大戦でドイツは、西のフランスとの ( )、東のロシアとの ( ) と、二正面作戦を強いられた。

<西部戦線>

- 短期決戦を望むドイツは、まず中立国の ( ) に侵入し、そこを通過してフランスを攻撃した。  
→フランスは、 ( ) でドイツの進撃を食い止めた。  
→両軍が塹壕を築いて立てこもる ( ) となり、戦線は膠着状態になった。

<東部戦線>

- 1914年、ヒンデンブルク将軍率いるドイツ軍は、 ( ) でロシアの大軍を撃破し、優勢に戦いをすすめた。  
→敗北したロシアは総崩れとなり、国民の生活が極めて苦しくなった。



マルヌのフランス軍

ベルギーを突破してフランスに侵入したドイツ軍は、マルヌ河畔で進撃を食い止められた。パリのタクシーは、ピストン輸送でフランス兵を前線へ送った。



塹壕のイギリス兵

第一次世界大戦は、史上初のそして最後の塹壕戦であった。その閉鎖された環境の中で、兵士の精神が蝕まれていった。



ドイツのヒンデンブルク将軍

この大勝利によって、ヒンデンブルクはドイツの英雄となった。ここではあまり重要ではないが、あとでまた出てきます。